



HP



Instagram

佐賀県立唐津青翔高等学校 佐賀県東松浦郡玄海町大字新田1809番地11

○第12回イオンエコワングランプリ 環境部快挙

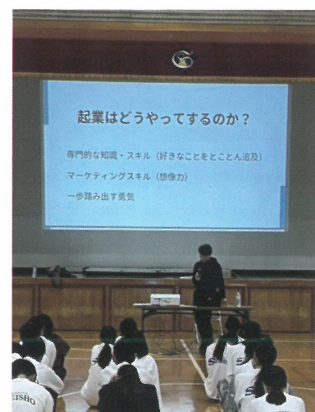
第12回イオンエコワングランプリ最終審査会が12月8日～12月10日に東京都江東区の有明セントラルタワーで行われました。本校環境部3年の北原 璃音（きたはら りおん）さんと岩本 明日香（いわもと あすか）さんが参加しました。イオンエコワングランプリは、高校生が日頃取り組んでいる「エコ活動」をプレゼンテーションで発表し、その活動内容を紹介するものです。一次審査と二次審査を通過し、全国で130以上の研究から14作品が最終審査に進みました。九州からは3作品、県内からは本作品だけでした。内容は「有浦川のアサリ復活プロジェクト～繁殖に必須な環境条件の探索～」です。令和2年から4年間、仮屋漁協の代表理事組合長山口忠之様、水産専門員真崎邦彦様をはじめとして多くの皆様にご協力いただき、発表することができました。冬の寒い日も夏の暑い日も、一緒にアサリの殻長を測定して頑張りました。本当にありがとうございました。審査結果は、惜しくも賞を獲得することはできませんでしたが、たくさんの課題をみつけることができ、今後につなげ頑張っていくそうです。本校の特色ある系列での学びが、様々なところで発揮され評価されています。

○キャリア教育講演会

11月17日に一般社団法人アスリートリンク代表の段林 大地（だんばやし だいち）様に来校していただき、生徒に向けてキャリア形成についての講演と足が速くなるプログラムの体験活動をしていただきました。アスリートリンクはより早く走るための練習をするクラブです。九州にいくつかの拠点を置き活動しています。加えて、アスリートリンクは年商1億円を突破し、波に乗っている企業の一つであります。そのような企業を立ち上げ、夢に向かって全力で突き進んでいる段林様に、夢や目標を持ちあきらめないことの大切さや学校は勉強がすべてではないことを教えていただきました。講演後は実際に足を速くするプログラムの体験会をしました。生徒たちだけでなく私たち職員も、普段聞くことができない話を聞いて刺激をもらいました。



プログラムの体験をする生徒たち



講演を聞く生徒たち

第13回佐賀県高校生介護技術コンテスト

11月18日に佐賀県高校生介護技術コンテストが行われました。このコンテストは、福祉を学ぶ高校生が日頃の学習活動で身につけた介護技術とその根拠を示しながら発表し、介護技術の向上に資することと、高校生が福祉を学ぶ姿を広く知ってもらうために行われています。

コンテストでは、本校2年生の坂本蒔美（さかもと まみ）さんが、ベッドメイキング部門で優秀賞第二位という成績を残しました。また、同じく2年生の松崎 心音（まつざき ここね）さんも基礎技能部門で立派な実技を披露しました。2人とも自信を深めることができたようで、来年のコンテストでは最優秀賞を目指して頑張ると意気込んでいます。



令和5年度SAGAコラボレーションスクール校外学習

12月の月上旬に、地域を担う人材の育成や、地域や企業、大学等と協同した実践的教育の確立を目的として、本校の特色ある系列の学びを深められる大学や高校、施設等に各系列ごとに分かれて行きました。以下、訪問先と活動内容です。本校の系列学習は地域とつながり地域の方や学校、施設との交流を通して様々な学びを実現していきたいと考えております。本校がどのような取り組みや活動をしているのかは、学校ホームページやInstagramにて紹介しています。表面のQRコードを読み取り、是非ご覧ください。

韓国文化系列 → ・西南学院大学（国際文化学部 准教授による講話）

・福岡市博物館（作品鑑賞）

環境系列 → ・宇宙科学館（淡水産ケイソウ類の観察、佐賀県の淡水魚について学ぶ）

情報ビジネス系列 → ・嬉野茶交流館「チャオシル」（お茶について学び、触れ、味わう）

・佐賀県立嬉野高校（商品開発先進校の視察と交流）

生活福祉系列 → ・西九州短期大学（保育、高齢者、障がい者福祉についての講話、留学生との交流）

美術・デザイン系列 → ・佐賀県立美術館（県展の鑑賞）・九州陶磁文化館・森きらら（絵の題材探し）

・宇宙科学館（佐賀県の水辺を再現したアクアリウムの鑑賞）



総合学科発表会の動画はこちらをご覧ください。

次回は令和6年2月1日に行われます！

<http://m.youtube.com/@user-jg1si1zq3r>



YouTube